

Information

学会開催案内・新刊紹介などの
情報をお届けします

医療施設経営セミナー 「地域医療構想を踏まえた 中小病院の地域戦略」

日程■2018年10月19日(金)10:10~
16:20

会場■新霞が関ビル内・全社協賛尾ホール(東京都千代田区)

対象者■病院を経営する理事長、院長、
事務長など医療機関経営に携わる方
受講料■8,640円(消費税込)

プログラム■「地域医療構想の進め方と
地方自治体による取り組み——地域医療
構想調整会議の効果的活用を目指して
(仮題)」山本光昭(兵庫県健康福祉部長)
／「医療貸付事業の概要について(仮題)」
／簡易融資相談コーナー／「中小民間病
院が目指す2025年の医療提供体制のあり
方——自院が地域から期待されるポジ
ションは? (仮題)」松田晋哉(産業医科
大学医学部公衆衛生学教室教授)／「地域
を支える中小病院の生き残り戦略に向き
合う——持続的経営に向けた戦略的転換
を考える(仮題)」渡辺優(株式会社メディ
チュア代表取締役)／「病院の経営状況に
ついて(仮題)」独立行政法人福祉医療機
構経営サポートセンターリサーチグルー
プ

①独立行政法人福祉医療機構
経営サポートセンターリサーチグルー
プセミナーチーム

☎03-3438-9932(直通)

FAX 03-3438-0371

URL http://hp.wam.go.jp/hp/keiei_seminar_goannai/

第7回 織田記念国際シンポジ ウム「2020年東京オリンピッ ク・パラリンピックに向けた健 康危機・医療への備え」

日程■2018年10月19日(金)13:00~
18:10

会場■国立国際医療研究センター 国際
医療協力研修センター5階・大会議室(東

京都新宿区)

参加費■無料(事前登録制)

プログラム■第1部 基調講演「2012
年ロンドン五輪における公衆衛生対応
能力強化」Ms. Tina Endericks (Director,
WHO Collaborating Centre on Mass
Gatherings and Global Health Security,
Public Health England)／第2部 パネル
ディスカッション:2020年東京オリン
ピック・パラリンピックに向けた感染症
対策①「2020年東京オリンピックに向
けた感染症対応体制の構築について」三
宅邦明(厚生労働省結核感染症課長)②
「アジア太平洋新興感染症・公衆衛生危機
戦略(APSED III)とマスコガザリング」
Dr. Thilaka Chinnayah (Medical Officer
for International Health Regulation, WHO
Health Emergencies Programme, World
Health Organization Regional Office for
the Western Pacific)③「マスコガザリン
グにおける感染症サーベイランスの強化
について」和田耕治(国際医療福祉大学
医学部公衆衛生学教授)④「生物テロと
その対策」齋藤智也(国立保健医療科学
院健康危機管理研究部)／第3部 パネル
ディスカッション:2020年東京オリン
ピック・パラリンピックに向けた救急医
療提供体制①「アカデミアから提案する
救急医療提供体制」横田裕行(日本医科大
学付属病院救急救命科)②「オリンピック
・パラリンピックの救急医療提供体制:
NCGMができること」佐々木亮(NCGM
センター病院救命救急センター)③「オ
リンピック・パラリンピックにおけるア
スリートに対する救急医療」Dr. David
Zideman (Consultant in Anaesthesia
and Pre-Hospital Emergency Medicine,
International Olympic Committee)／第4
部 パネルディスカッション:2020年 東
京オリンピック・パラリンピックに向
けた外国人への医療提供体制の構築に
向けて①「NCGM における外国人への診療
提供体制について」大曲貴夫(NCGM セ
ンター病院副院長、国際感染症センター
長)②「2020東京オリンピック・パラ
リンピックに向けた外国人への医療提供
体制の構築」徳本史郎(厚生労働省医政局
国際医療展開推進室長)③「2018ピョ
ンチャ

ン冬季オリンピック・パラリンピックに
おける外国人への医療提供体制」Prof.
Kang Hyun Lee Dean (Wonju College of
Medicine, Yonsei University) ④「AIを
活用した多言語音声翻訳による病院での
外国人対応への取り組み」長瀬友樹(富士通
研究所人工知能研究所特任研究員)

※日英同時通訳

① 国立研究開発法人国立国際医療研究
センター(NCGM)国際医療協力局

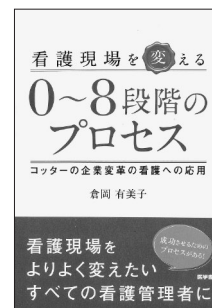
☎03-3202-7181(内線2743)

✉info@it.ncgm.go.jp

URL [https://goo.gl/forms/](https://goo.gl/forms/sNWEcsrYTgzPBmw33)

sNWEcsrYTgzPBmw33

『看護現場を変える0~8段階の プロセス コッターの企業変革 の看護への応用』発刊



企業で組織変革を起こし、それを定着さ
せる代表的な理論「コッターの企業変革
8段階」を看護に応用し、現場の「変える」
を確実に成功させるプロセスを解説する
1冊。

目次■第1章 “変革”をどう捉えるか/
第2章 “変革”を成功に導くための構成
要素／第3章 コッターの企業変革8段
階一看護の現場への応用／第4章 看護
現場での変革を成功に導く0~8段階の
プロセス／付録 変革計画シート 記載
例とポイント

※付録は医学書院ウェブサイト上からダ
ウンロード可能

著■倉岡有美子

A5判/152頁/医学書院刊

定価■本体2,500円+税

ISBN978-4-260-03663-4

本欄への掲載についてのお問い合わせは、本誌編集室まで。『病院』編集室 byoin@igaku-shoin.co.jp